

浴室テレビ (24V型ワイド) EKK30177/PTZ0080

電気工事編

- この組立説明書は、試運転が完了するまで捨てないでください。
- TOTO製システムバスルームに取り付ける場合は、この組立説明書とシステムバスルーム組立説明書を合わせてご覧ください。
- この組立説明書に記載してあるシステムバスルーム向けの組立要領はTOTOシステムバスルーム用のものです。他社システムバスルームに取り付けの場合は、各システムバスルームメーカーにお問い合わせください。

元請店様へ

必ず試運転の実施をお願いします。
試運転完了後、モニターの養生フィルムをはがしてください。
カードがパッケージされていたB-CASカード台紙(B-CASカード使用許諾契約約款)を取扱説明書の袋に入れ、お客様にお渡しください。

組立業者様へ

電気工事業者様へこの組立説明書を確実にお渡しください。

電気工事業者様へ

試運転は電気工事終了後に行いますので、元請店様へ依頼のうえ、この組立説明書をお渡しください。





目 次

組立の前に	安全上のご注意	1	
	工 具	3	
	現場必要部材	3	
	組立手順	4	
	試運転に必要な部材	4	
	セット部品の確認	5	
	システム図	6	
電気工事店実施事項	1．B-CASカードの挿入	8	
	2．電源コード・アンテナ線の接続	9	
	3．外部機器用ケーブルの接続	10	
	4．壁コンセントの取付け〈材工別〉	11	
	5．ラベルの貼付け	12	
元請店実施事項	試 運 転	1．リモコンの準備	12
		2．電源の確認	13
		3．こんなときは	14
		4．入力切替の確認	15
		5．外部機器を接続した場合の動作確認	16
その他	1．浴室オーディオとの接続方法	17	
	2．別売品	17	
	※ システムバスルーム後付け時のご注意	17	



安全上のご注意 (必ずお守りください)

組立の前に、
この安全上の注意をよくお読みの上、
正しく据付けてください。

◎この組立説明書では、製品を安全に正しく取り付けていただき、使用者への危害や財産への損害および組立業者への危害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

	警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

◎下に示す絵表示は組立説明書や製品に表示して、組立業者の方に安全に正しく製品を取り付けていただくものです。内容をよく理解して正しく取り付けてください。

 禁 止	この絵表示は、行ってはいけない「禁止」の内容です。
 必ず実行	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

◎組立完了後、試運転及び各部の点検を行い、器具のがたつきや漏電・水漏れなどの安全上の不具合が無いことを確かめてください。

◎同梱されている取扱説明書は、使用者に製品を正しく安全に使用していただくための重要な書類です。紛失や汚れのないように大切に保管し、組立完了後、必ず使用者または元請店にお渡しください。

警告



必ず実行

設置は、組立説明書にしたがって確実に行う
設置が不完全な場合、感電や火災などの原因となります。
また、漏水により家財などを汚したり、腐らせるおそれがあります。



禁止

交流100V以外は使用しない
感電や発熱・火災の原因となるおそれがあります。



必ず実行

電気工事は関連する法令・法規にしたがって、必ず「有資格者（電気工事士）」が行う
接続や固定が不完全な場合は、火災や漏電のおそれがあります。



必ず実行

漏電遮断器が取り付けられていることを確認する
もし取り付けられていなければ電気工事店へ依頼して必ず取り付けてください。
感電するおそれがあります。



必ず実行

開梱後、不要になった梱包材はすみやかに処分する
段ボールや締付バンドなどでケガをするおそれがあります。
また、ビニール袋などは子供などがかぶって遊び、思わぬ事故につながるおそれがあります。



禁止

製品の改造や分解は行わない
火災や感電、落下による傷害のおそれがあります。

注意



必ず実行

組立に使われる溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品類は、容器などに記載の注意表示にしたがって、正しく使用する
誤った使い方をすると、人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因につながるおそれがあります。



必ず実行

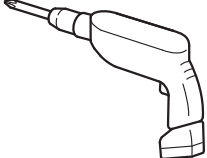
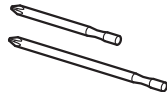

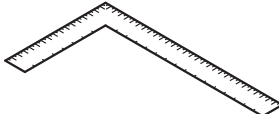
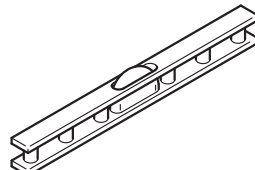
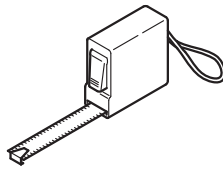
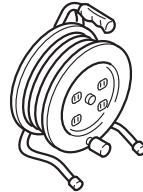

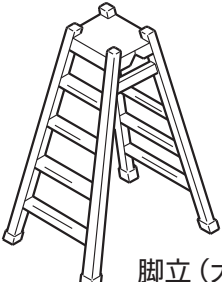
機器の取り付けは、確実にを行う
止水不良による漏水のおそれがあります。

取付け前のご注意

- テレビ取り付けの際、必要に応じ壁裏補強を実施してください。
- スチームサウナ等、高温（50℃を超える）になる場合には取り付けはできません。
- 浴室乾燥機のある浴室に取り付ける場合は、温風が浴室テレビに直接あたらない場所をお選びください。
- 屋外から直射日光のあたる場所への取り付けは避けてください。
- 薬品を使用するなど通常環境と異なる場所への取り付けはできません。
- 正面から浴室テレビを見ることが出来る位置に取り付けてください。
- 地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル放送チューナーを搭載しています。
- このテレビは日本国内のみで使用できます。
外国では、放送方式・電源電圧が異なりますので使用できません。

工 具

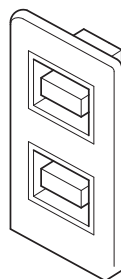
※在来浴室への取り付けには、下記以外の工具が必要となる場合があります。
現場に合わせて、工具を準備してください。

一般工具			
	□: 電動ドライバー (トルク調整機能付)	□: ドライバービット ⊕ 短・長 No.2・3 (先端サイズ)	□: 短寸のドライバー (100mm以内) ⊕ No.2 (先端サイズ)
			
	曲尺	水平器	コンベックス
			
	コードリール	作業灯	脚立 (大・小)

□: 電気工事で使用するもの

現場必要部材

※お客様がテレビと外部機器の接続を希望される場合は、
取り付けに必要となりますので別途手配ください。

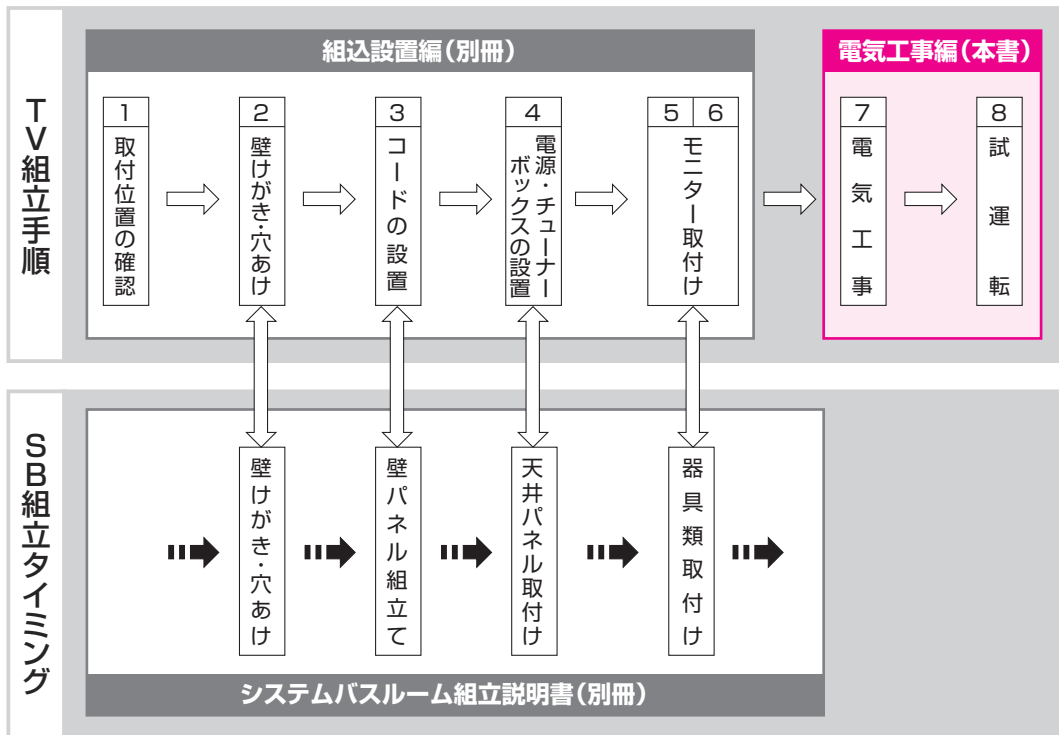


部品	数量
取付枠 (パナソニック製 WN3710 相当品)	1
プレート (プレートカバー、プレート枠) (パナソニック製 WN6002W 相当品)	1

※壁コンセント設置時は、電力配線と分離してください。
外部機器接続HDMIケーブルについては下記品番を必ずご使用願います。
●外部機器接続HDMIケーブル (品番: EKK30180)

組立手順

- ※システムバスルーム取り付けの場合は、システムバスルーム組立にあわせて取り付けてください。
- ※在来浴室取付けや後付けの場合は現場にあわせて変更してください。



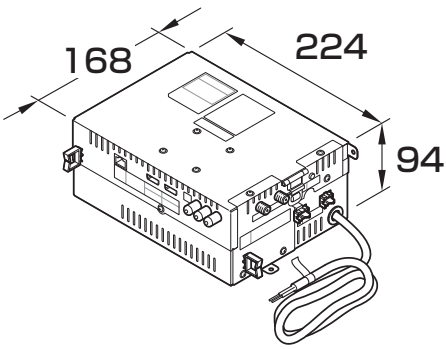
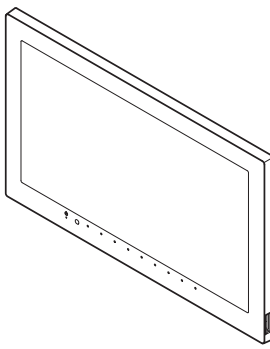
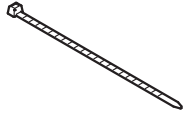
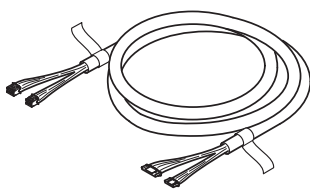
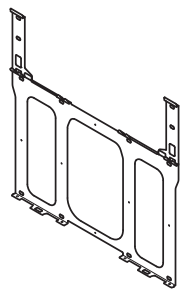
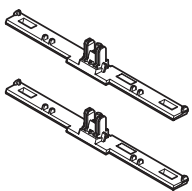
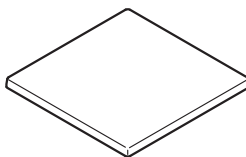
試運転(元請店実施)に必要な部材

お客様がテレビと外部機器の接続を希望される場合のみ必要です。

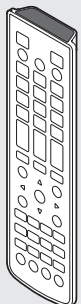
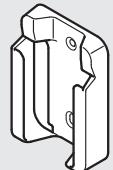
リモコン付の映像機器(DVDやブルーレイディスクなど)

本体(HDMI出力端子機器)	リモコン	再生するDVDなど
HDMIケーブル 		

セット部品の確認

電源・チューナーボックス 		防水モニター (以下モニター) 	
結束バンド 1本 <small>※浴室オーディオと接続時 および外部機器接続時に使用 (P.10、17参照)</small> 	モニター中継コード (3400mm) 	モニター取付金具 	カバー 2個 (ねじセット) 
別梱包 補強鋼板 EK141126 平天井 (発泡断熱材付き) の場合 		モニター取付金具取付ねじ 4.2 × 25、12本 アルミテープ W50 × L150 B-CASカード (電気工事店様引渡し部品) <small>※モニター中央に貼り付け</small> 組立説明書 [組込設置編] 組立説明書 [電気工事編] (本書)	

★リモコン、リモコンホルダー、ボタン型電池、取扱説明書は、使用者または元請店に確実にお渡しください。
また保管の際は直射日光のあたる場所 (窓際など) に置かないでください。

防水リモコン (以下リモコン) <small>(お客様引渡部品)</small> 	リモコンホルダー <small>(お客様引渡部品)</small> 
ボタン型電池 CR2032 ※リモコンホルダーに同梱 <small>(お客様引渡部品)</small>	取扱説明書 (お客様引渡部品)

システム図 (テレビ接続部分)

⚠ 注意



必ず実行

- 落雷に備えて、アンテナ設備にアースを取るか、保安器を必ず設置してください。

⚠ 注意



必ず実行

- 取付けの際は、必ず屋内開閉器(ブレーカー)と漏電遮断器を設置してください。

破線囲み部分 以外は、全て電気工事区分です。

アンテナから送られてくる電波が弱く受信障害となる場合は、ブースタ(増幅器)を設置してください。
電波が強すぎて受信障害となる場合は、アッテネータ(減衰器)を用いて受信感度を弱めてください。

地上デジタル放送用
UHFアンテナ
(市販品)

※電気工事で配線します。

BS・110度CS
デジタル放送用
アンテナ
(市販品)

CATVへの接続については
各CATV会社にご確認ください。

CATV

分配器
(市販品)

必要に応じて保安器、
ブースター等を設置する。

TOTOセレクト商品「浴室オーディオ」
注)「浴室オーディオ」と接続する場合は、
別途接続ケーブル「EKK30178」が
必要になります。

アース

アンテナ線 同軸
5C相当

ここで実用感度55dBμV
以上85dBμV以下が必要。

DVDや
ブルーレイディスク等
(HDMI出力端子付機器)

注)接続方法は次項を参照して
ください。

電源・チューナーボックス

BS・CS、UV分配器
(市販品)

地デジ

BS・110度CS

漏電
遮断器

室内開閉器
(ブレーカー)

モニター中継コード
(3.4m)

モニター

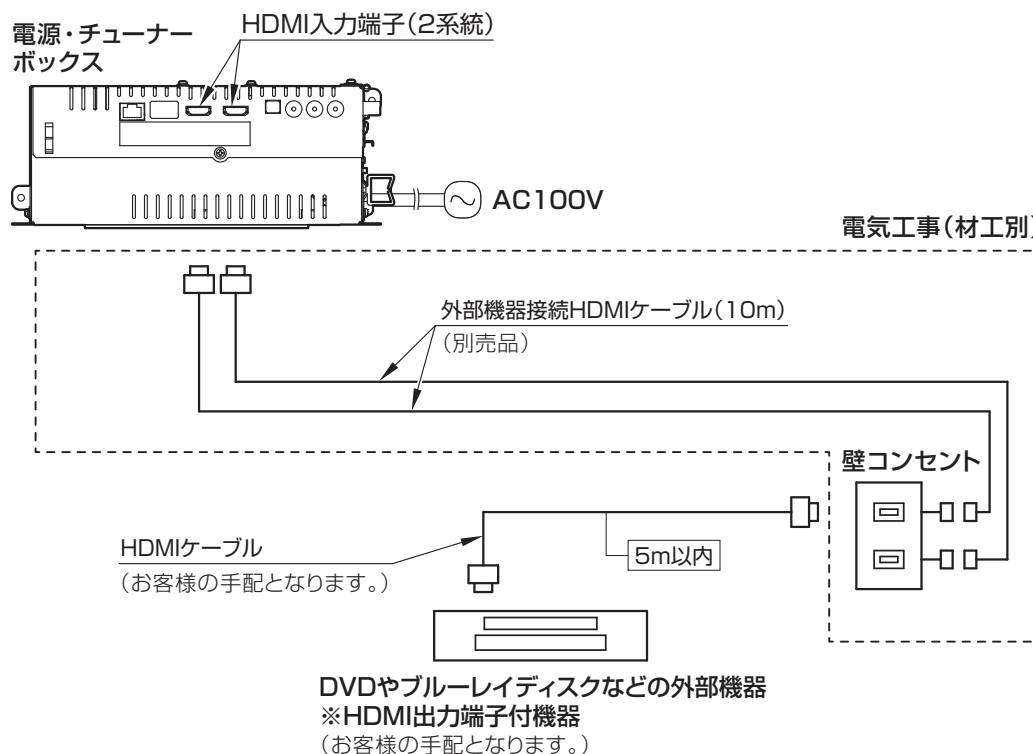
注)モニター中継コードを塩ビ管又は、
電線管を使用し設置する場合は
内径φ32以上の塩ビ管又は電線管
を使用してください。

3.4mで長さが足りない場合には、
別売品のモニター中継コード(6.4m)
(P.20)で最長6.4mまで可能です。

内は組込設置編 対象範囲

システム図（外部機器接続部分）

内が電気工事店様の作業範囲となります。



TOTOでは外部機器接続HDMIケーブル(10m)をご用意しています。必ずご使用ください。
(品番:[UB用]EKK30180/[在来用]PZ6195)

⚠ 注意

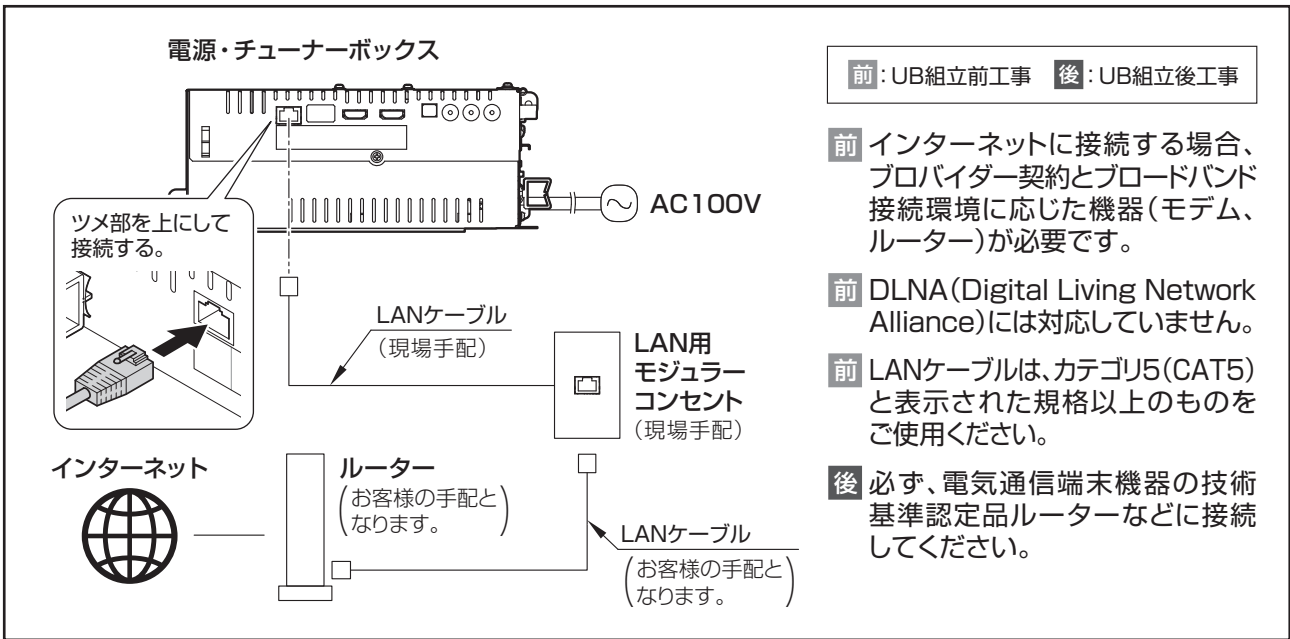
【設置前にご確認ください】



必ず実行

- 電源・チューナーボックスから壁コンセントまでのケーブルは10mです。ケーブルが届く範囲に壁コンセントを確実に設置できるか確認してください。
- 壁コンセント設置位置はお客様と十分ご相談してください。壁コンセントから外部機器までケーブル長さ(5m)の制限があります。
- 電源・チューナーボックスから壁コンセントまで壁裏ケーブル配線が可能か確認してください。

システム図 (インターネット接続部分)

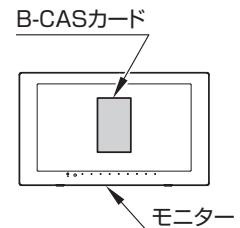


電気工事店実施事項

電気工事店実施事項

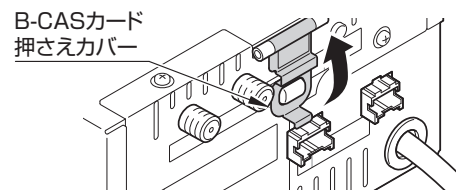
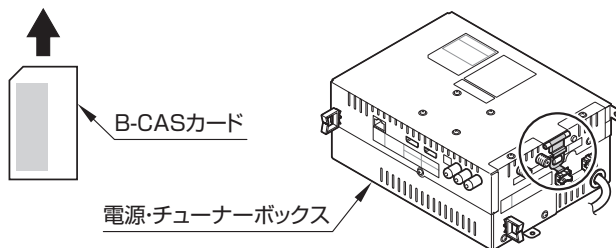
取付設置上のお願

- モニター画面中央部にB-CASカードが貼り付けられています。
- B-CASカードを挿入しないとデジタル放送を視聴することができません。
- お客様がB-CASカード台紙の袋を開封することで約款に了承したとして、B-CAS社との契約が締結されます。
- お客様(元請店様)に確認のうえ、台紙からB-CASカードを取り出して、挿入してください。

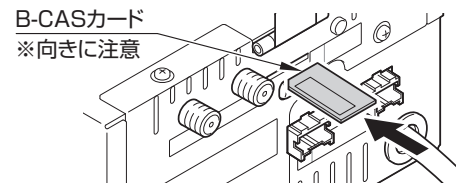


1 B-CASカードの挿入

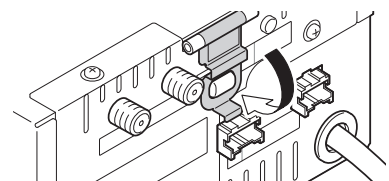
- ①B-CASカード押さえカバーを開ける。



- ②B-CASカードスロットにB-CASカードを挿入する。
カードを折り曲げたり、変形させないでください。
裏面のIC(集積回路)部には手をふれないでください。
※B-CASカードは、カチッと音が鳴るまで挿入してください。



- ③B-CASカード押さえカバーを閉める。
- ④B-CASカード台紙を取扱説明書の袋に入れる。
カードがパッケージされていた台紙はお客様への引き渡しが必要です。捨てないでください。

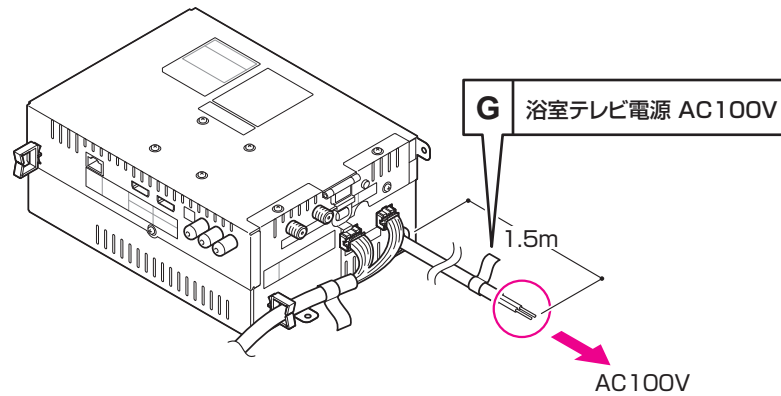


2 電源コード・アンテナ線の接続

電気工事は電工事業者へ依頼してください。

①電源コードを接続する。

※電源・チューナーボックス付属の電源コード(VVF 1.5m)を電源に接続してください。



⚠ 警告



必ず実行

必ず漏電遮断器および屋内開閉器のある電路に接続する

- 感電するおそれがあります。

⚠ 注意



必ず実行

電源は100Vを接続する。

- 200Vを接続されると故障の原因となります。

⚠ 警告



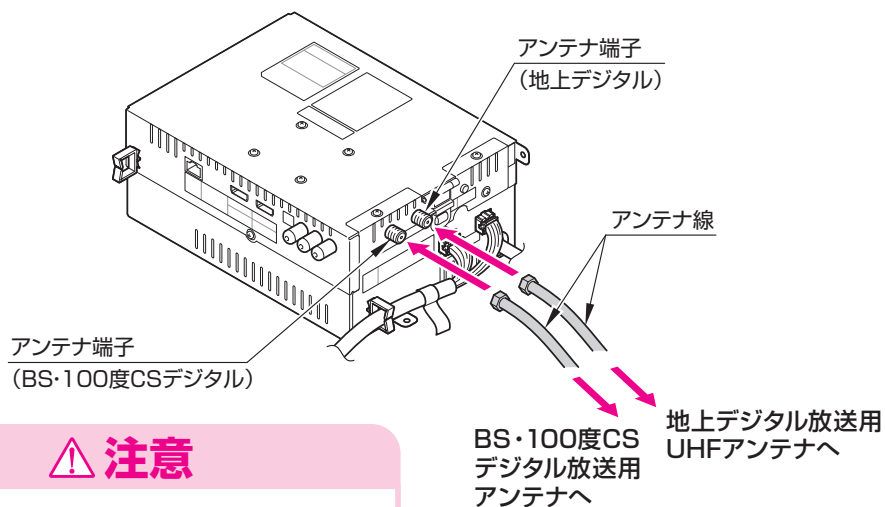
禁止

電源コード(VVF 1.5m)は、より線と接続しない

- 故障の原因となるおそれがあります。

②電源・チューナーボックスのアンテナ端子にアンテナ線を接続する。

※電源・チューナーボックスのF型端子(アンテナ端子)に接続してください。



⚠ 注意

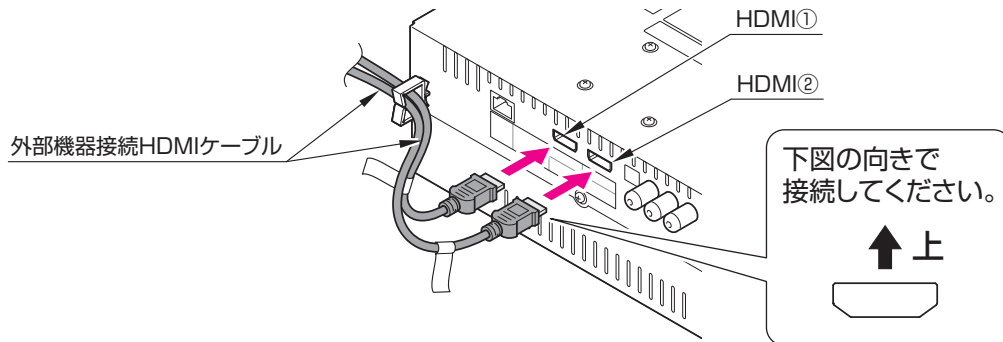


必ず実行

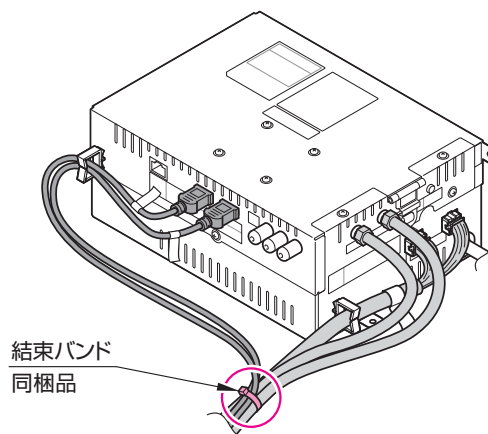
- アンテナ端子への入力電界は 70dB μ Vを目安にしてください。

3 外部機器用ケーブルの接続

- ①外部機器接続HDMIケーブルを電源・チューナーボックスに接続する。
- ②電源・チューナーボックスに取り付けられている固定ベースにケーブルを通しておく。



- ③ケーブルをまとめて結束バンドにてモニター中継コードに固定する。
- ※浴室オーディオとの接続がある場合にはアンテナ線とテレビ/オーディオ接続ケーブル2本をモニター中継コードに結束してください。



⚠ 注意



必ず実行

外部機器との接続ケーブルがあまった場合、ケーブルを束ねない

- 束ねると外部機器の操作に支障が生じる可能性があります。

屋外配線の場合は必ず保護管の中を通す

- 環境により劣化が早まるおそれがあります。

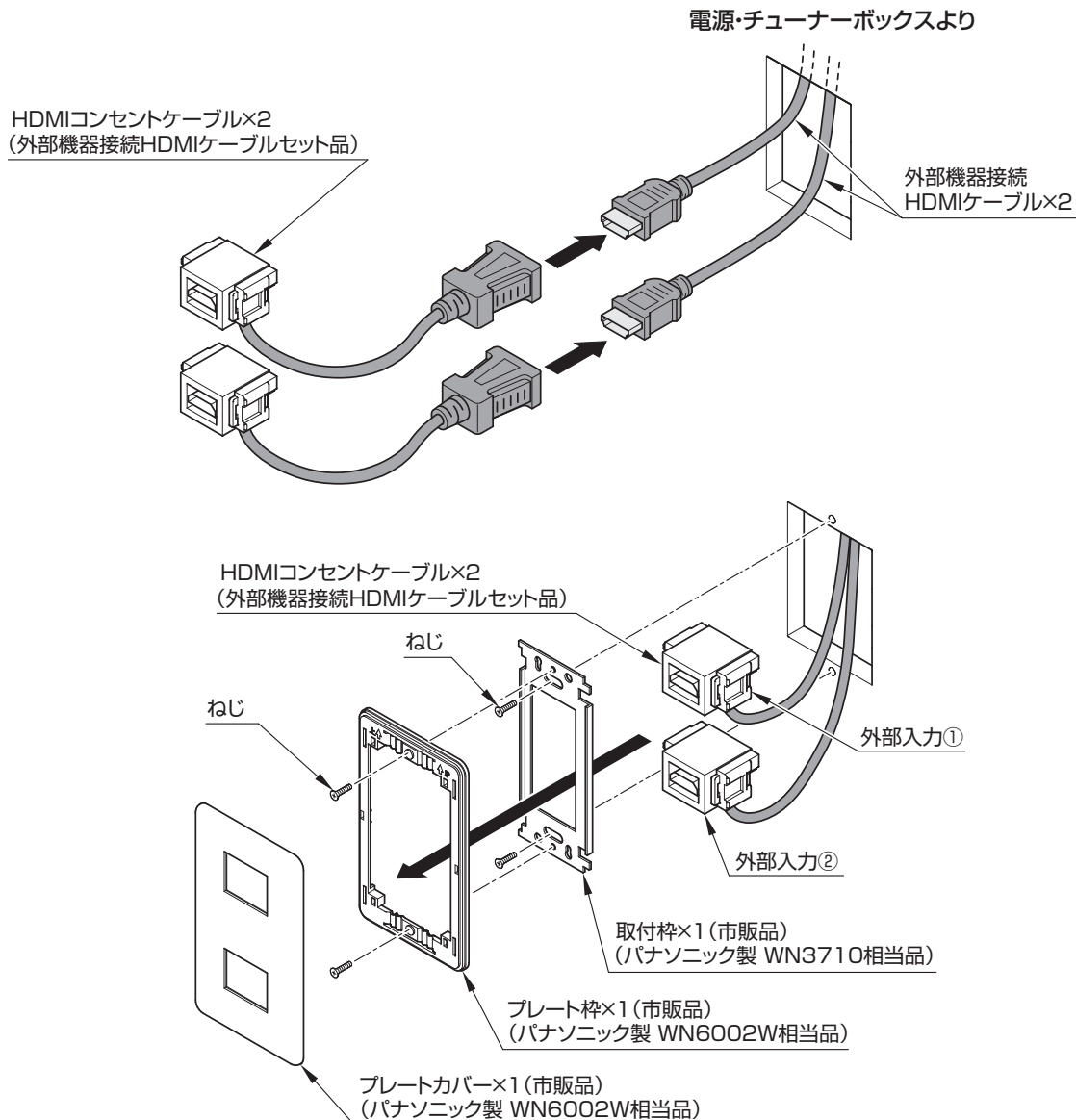
屋外配線の場合は、コネクターは必ず防水処置を行う

- コネクターは防水仕様ではありません。

屋外壁開口部には、雨水の浸入なきようコーキング等を実施する

4 壁コンセントの取付け〈材工別〉

- ①別売品の外部機器接続HDMIケーブル、市販の取付枠(パナソニック製 WN3710相当品)、プレート枠(パナソニック製 WN6002W相当品)、プレートカバー(パナソニック製 WN6002W相当品)を用意する。
- ②外部機器接続HDMIケーブルと同梱のHDMIコンセントケーブルを接続する。
- ③HDMIコンセントケーブルを取付枠に取り付ける。
- ④市販の取付枠を壁に取り付ける。(市販のねじ2本使用)
- ⑤市販のプレート枠を取付枠に取り付ける。(プレート枠に付属のねじ2本使用)
- ⑥市販のプレートカバーをはめ込む。



⚠ 注意

【壁開口前にご確認ください】



必ず実行

電源ボックスから壁コンセントまでのケーブルが届くことを確認する

壁コンセントから外部機器までケーブルが届くことを確認する。

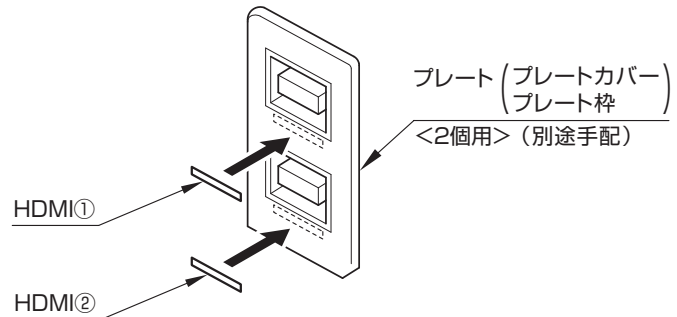
●壁コンセントから外部機器までのケーブルはお客様の手配となります。
(元請店様と十分ご相談してください。)

●壁コンセント設置時は、電力配線と分離してください。

5 ラベルの貼付け

プレートカバーにコンセントラベル〈材工別〉を貼り付け壁面に取り付ける。

※別売品の外部機器接続HDMIケーブルセット(P.17)にコンセントラベルは同梱されています。



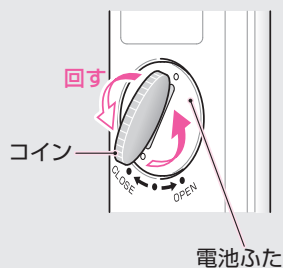
試運転

元請店実施事項

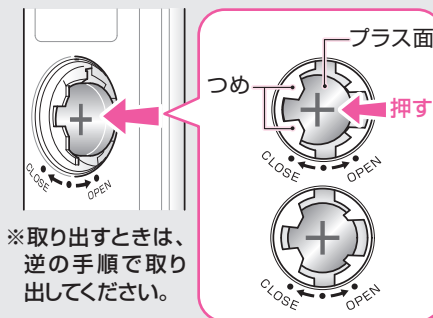
1 リモコンの準備

リモコンにボタン電池を入れてください

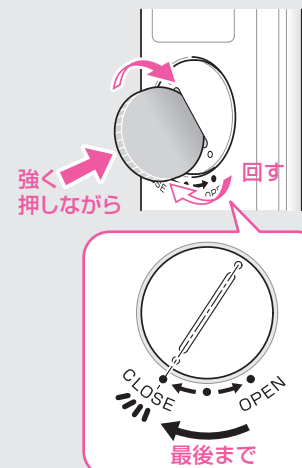
1 リモコン裏側の電池ふたを回して開ける。(コインなどを使用してください)



2 ボタン型電池を入れる場合は⊕プラスを手前にして入れる。左側のつめの下に電池を滑り込ませ、左へ向かって押す。



3 電池ふたを強く押しながらかし回し「閉」まで締める。



⚠ 注意



必ず実行

電池交換は必ず水滴などを拭き取ってから行う

●リモコン内部に水が入ると故障します。

※ リモコンは、画面左下の受光部に向けて操作します。

操作できる範囲は、受光部から約5m、上下左右に約30度以内です。

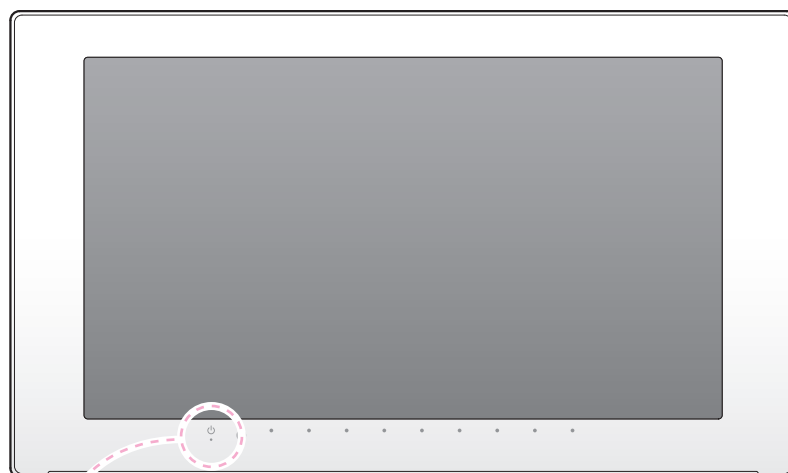
※ リモコンとモニターの間に障害物があったり、リモコン受光部に直射日光や蛍光灯の光などがあっている場合は、正しく動作しない場合があります。

2 電源の確認

1 次側電源およびアンテナ接続後に確認してください

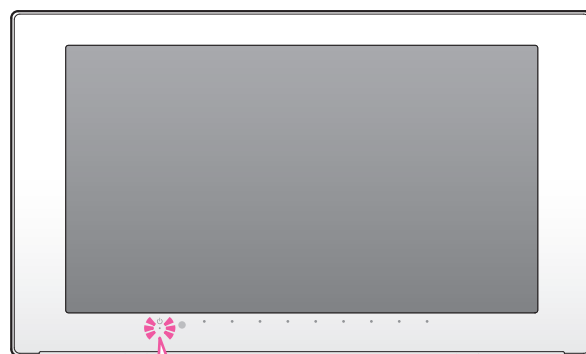
「電源」ボタンを押し、電源が入ることを確認してください。

※モニターの電源ランプ（緑色）が点灯して電源が入らない場合、中継ケーブルが正しく接続されていることを確認し、ブレーカー（AC100V）を「切」にして約10秒待った後、「入」にしてください。
ブレーカーを「入」にして約1分待った後、モニターの電源ボタンを押してください。



1 電源を入れる

押すたびに電源を「入」・「切」します。
※モニターの電源を「入」・「切」する際は
ボタンを1秒程度押してください。



電源ランプが電源「入」:緑色点灯
電源「切」:赤色点灯

3 こんなときは

試運転の際、故障かな？と思ったら

不具合の内容	チェックポイント
電源が入らない	電源は正しく接続されていますか？ 屋内開閉器はオンになっていますか？ →電源を正しく接続し、電源をオンにしてください。 ※初めて電源をオンにする際は、地上デジタルチューナーに電気を供給する時間が必要なため、約1分待った後にモニターをオンにしてください。
映像が映らない	モニター中継コードは正しく接続されていますか？ アンテナは正しく設置されていますか？ →アンテナ線およびアンテナを正しく接続・設置してください。 地上デジタル放送を受信するためには、地上デジタル放送に対応したUHFアンテナが別途必要です。
映像が悪い	モニター中継コードはしっかりと接続されていますか？ アンテナ線が他の電気機器の上を通ったりしていませんか？ アンテナの向きは正しいですか？ 周囲に雑音となる原因がありませんか？ →モニター中継コードをしっかりと接続し、アンテナ配線およびアンテナの向きを調整してください。また雑音の原因を取り除いてください。
リモコンが動作しない	電池は入っていますか？ 電池の極性⊕⊖は正しい向きに入っていますか？ リモコンのボタン型電池が消耗していませんか？ →電池の確認を行ってください。 リモコンを本機のリモコン受光部に向けて操作していますか？ リモコン受信部やテレビ本体のリモコン受光部が汚れていませんか？ →清掃後、正しく使用ください。

モニターにメッセージ表示があった場合

メッセージ表示 アンテナ接続が受信環境に問題があるためで覧になれません。
ケーブルをつなぎ直すかアンテナ再調整などをしてください。
青ボタンでアンテナレベルをご確認ください。
コード：E202

チェックポイント アンテナ線の設置状況・接続を確認してください。

メッセージ表示 mini B-CASカードが正しく挿入されていません。
mini B-CASカードをご確認ください。

チェックポイント mini B-CASカードの挿入を確認してください。

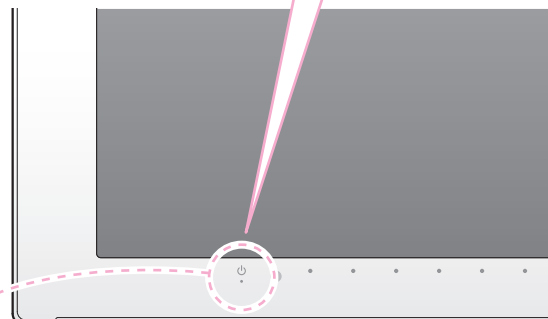
※ 同梱のリモコン、リモコンホルダー、B-CASカード台紙（B-CASカード使用許諾契約約款）、取扱説明書は取扱説明書の袋に入れ、お客様に確実にお渡しください。

4 入力切替の確認

- 外部入力端子に接続された映像機器（DVDプレーヤー等）の信号を出力します。外部入力端子に入力信号がない場合は出力しません。

外部機器を見る

電源ランプが緑色点灯します。



電源

を入れる


押すたびに電源を「入」・「切」します。

※モニターの電源を「入」・「切」する際はボタンを1秒程度押してください。



1

2

モニターの入力切替ボタン、またはリモコンの  ボタンを押し、「HDMI1」または「HDMI2」を選ぶ

押すたびに次のように変わります。

地デジ（BS・CS） → HDMI1 → HDMI2

→ 地デジ（BS・CS） …



外部機器の操作

1

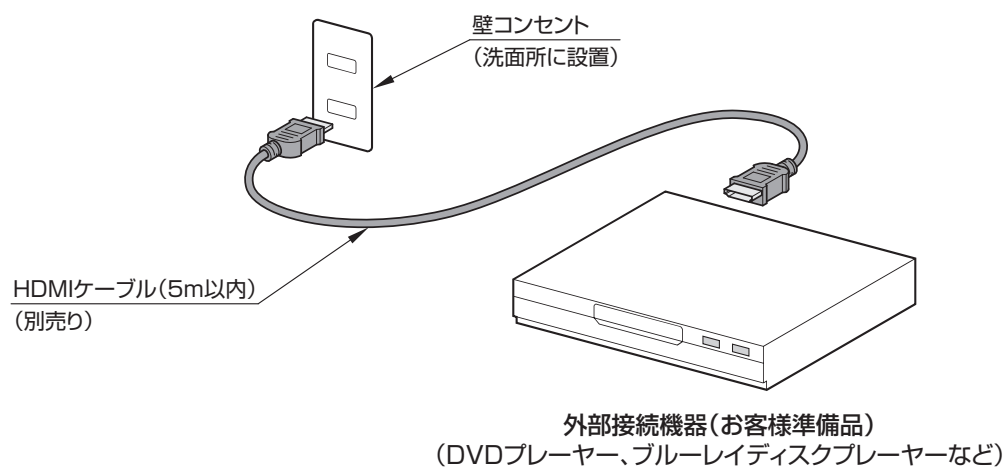
外部機器の電源を入れる

2

外部機器操作ボタンで、外部機器を操作する

5 外部機器を接続した場合の動作確認

実際に外部機器を接続して動作を確認してください。

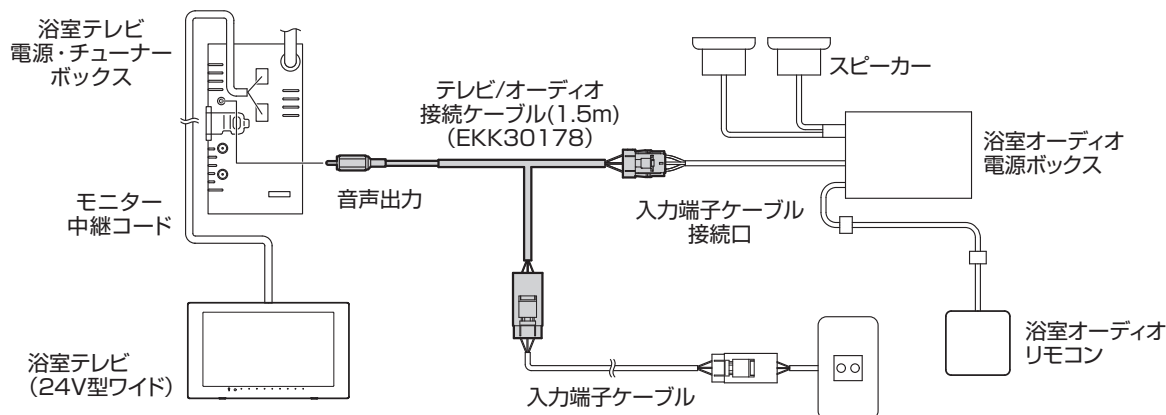
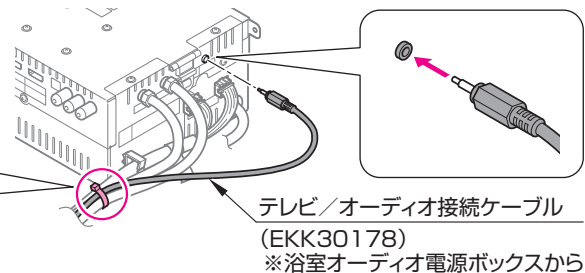


その他

1 浴室オーディオとの接続方法

浴室テレビ電源・チューナーボックスのヘッドホーン端子にテレビ／オーディオ接続ケーブル(EKK30178)を差し込む。

アンテナ線とテレビ／オーディオ接続ケーブルをまとめて、モニター中継コードに浴室テレビ付属の結束バンドで固定する。
※ケーブルの引っ張りによる断線や脱落防止のため。



※浴室オーディオの取り付けについては浴室オーディオの組立説明書を参照してください。

2 別売品

品 名〈 品 番 〉	必要数	形 状	用 途
防雨カバー 〈PZ6032〉	1	<p>トラスねじ(大)×4 トラスねじ(小)×2 樹脂製アンカー×4</p> <p>防雨カバー</p>	電源・チューナーボックスを屋外設置する場合に必要です。
外部機器接続 HDMIケーブル(10m) 〈【UB用】EKK30180〉 〈【在来用】PZ6195〉	1		お客様がテレビと外部機器の接続を希望される場合に必要となります。 (別売品を必ず使用ください。) ※P.3参照
モニター中継コード (6.4m) 〈【UB用】EKK30179〉 〈【在来用】PZ6194〉	1		モニター中継コードを延長する場合に必要です。 ※中継コードはモニター中継コード(6.4m)を使用することによって最長6.4mまで対応可能になります。(それ以上の延長はできません。)

※システムバスルーム後付け時のご注意

- 穴あけ前に必ずコード類の配線スペースがあることを確認してください。
- 穴あけ位置にシステムバスルーム壁裏配管やコード類、建築側柱など干渉物がないことを確認してください。
- コード類の壁裏配線は針金などを使用し実施してください。
この際、コード類を傷つけないようご注意ください。

MEMO

組立の前に

電気工事店実施事項

元請店実施事項

その他

MEMO

TOTO